

葬送儀礼の一部として、
故人へのメッセージを記入し棺に入れる「おくり鳩®」。

プレス工場 V字回復の挑戦！ 技術を見える化した新商品開発

- ✓ デジタル化を推進、35歳で2代目社長に就任
- ✓ 自社の強みを生かして、投資なしで商品開発
- ✓ 特許取得、 渋沢栄一ビジネス大賞特別賞受賞
- ✓ 複数の経営危機を知恵とアイデアで乗り越える

開催 2025年10月2日(木)
13:30~15:30

会場 東広島イノベーションラボ ミライノ+
東広島市西条岡町10-10 ベに屋ビル1F



中島プレス工業株式会社
代表取締役 小松崎 いずみ 氏

<講師プロフィール> 中島プレス工業株式会社 代表取締役 小松崎 いずみ 氏



中島プレス工業株式会社に1989年に入社、2003年には35歳の若さで2代目社長に就任し、設備導入等事業の拡大を図る。2007年に事務所が全焼する火災被害、2008年にはリーマンショックと経営危機に陥る中、既存の設備や加工ノウハウを生かした新商品「おくり鳩®」を開発。その後、そのアイデアを発展させた和紙の立体折形教材「ORU-KOTO®」をリリース。加工技術を応用した新商品で売上のV字回復を牽引した。中小機構委嘱中小企業応援士（令和3年度～）

<セミナーの内容>

埼玉県南東部に位置する越谷市で、1971年にプレス加工業として創業した中島プレス工業株式会社。小松崎さんは先代社長である父に請われ入社、育児をしながら会社の品質管理とデジタル化を推進し、2003年に2代目社長に就任します。ところが、07年に事務所が全焼する火災に見舞われ、08年にはリーマン・ショックに直面。翌年から徐々に売り上げに陰りが見え始めます。行き場のない思いを抱える中、既存の設備・技術でこの状況を打開するためには…と考える中でひらめいたアイデアをもとに新商品を開発。やがてそれは特許を取得、様々な技術応用商品を生み出して会社の業績を大幅に改善。下請けとメーカーの両面を持つ工場として成長戦略を描いたお話に、自社の成長戦略のヒントを探りませんか？

<申込方法>

下記ご予約フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

- *当日は記録及び広報用に写真撮影を行います
- *開始・終了時刻は、講演進行状況により前後する場合があります
- *ご入力いただいた個人情報については、Hi-Bizの運営主体である東広島市ビジネスサポート協議会内で今回及び今後のセミナーの運営を目的として使用し、目的外利用及び第三者への提供はいたしません

申込期限
2025年9月29日（月）



東広島ビジネスサポートセンターHi-Biz(ハイビズ)とは…？

- ✓ 東広島市が設置する中小企業・小規模事業者の『無料の経営相談所』
- ✓ 経営に関する相談なら、何度でも、どなたでもご利用可能な公的機関
- ✓ 売上アップに特化し、お金をかけずに知恵とアイデアで事業者を支援

売上
アップ

販路
拡大

新商品
開発

起業
創業



経営についてのご相談をご希望の方は、下記連絡先よりお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

東広島ビジネスサポートセンター Hi-Biz

東広島市西条岡町10-19グランフェリーチェ104号
TEL:082-430-7090 HP: <https://hi-biz.jp>
(月～金曜日 受付時間：9:00～17:00)

